

事業番号	1	事業名等	市民の健康と福祉のまちづくり推進事業
仕分け結果	市が実施(要改善)		担当課 健康増進課、高齢介護課、保険年金課

評価(判定)	人数(人)	市民評価委員の主な評価(判定)理由等
廃止	1	
民間が実施	2	
国・県・広域行政が実施	1	・国が拡充していくべき。
市が実施(要改善)	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域格差が出ないように、平等でわかりやすい事業にするべき。</li> <li>・共助の効果は？、しっかりとしたビジョンを持って取り組むべき。</li> <li>・重複している事業は見直すべき。</li> <li>・不必要な事業を洗い直して欲しい。</li> <li>・協働推進室の事業と多くの課題が重複しているので整理統合するべき。</li> <li>・事後検証や効果の測定をもう少し考えるべき。(数値化するべき)</li> <li>・課題、成果の把握、フィードバックを毎年責任もって行うべき。</li> <li>・市が改善効果を確認しながら進めて欲しい。</li> <li>・やりっぱなしではなく、後の確認が大切、各課の連絡を密にして実施するべき。</li> <li>・市が予算を用意して各地区にお任せになっていないか。</li> <li>・子育て支援の体制を整えて、少子化に対する具体的な活動を行ってほしい。</li> <li>・年間事業の割り当てとして、各地域が消化していることも多いのではないか。</li> <li>・市はもっと身近で事業の様子を確認するべき。</li> <li>・こけない体操は効果的だが、公的予算が少ないのでは。</li> <li>・各事業の内容や目的がわかりにくい。</li> <li>・各支部は何をしているのか。</li> <li>・共助の事業なのに経費が多い、地域でどれくらい経費がかかっているのか。</li> <li>・封書が一世帯に2通も送られてくるが無駄である。</li> </ul>
市が実施(現行どおり)	0	
市が実施(拡大・充実)	1	・こけない体操も必要であるが、老人向けの頭、顔、口等の体操も充実してほしい。

市民評価委員の評価(判定)理由が、類似した内容のものについては重複掲載していません。  
 評価(判定)項目と理由の内容が合致しない場合も掲載していません。  
 また、市民評価委員全員が、評価(判定)理由を付しているとは限りません。

仕分け人の講評
<p>健康と福祉の分野はこれからも充実していかなければならない分野ということで要改善という結果になったと思う。担当課は別々でもサービスを受ける市民は1人であり、事業が重複している問題については当事者意識を持って真剣に考えることが必要である。いつまでに見直すかということ、つまりやるという意思を予算に反映するべき。言葉で終わらず実行していただきたい。</p>